

## 三郷市産業フェスタで自衛隊をPR（埼玉）



埼玉地本（本部長 山本方之1等空佐）は、11月16日（土）、17日（日）両日において、埼玉県三郷市役所周辺において開催された、「三郷市産業フェスタ2013」で、募集広報を実施した。

自治体と共同でブースを設営し、自治体は、平和の啓発を担当し、自衛隊は、募集PR活動を実施した。



埼玉地本の広報ブースには、災害派遣写真パネルや南極の氷の展示とともに大型モニターでDVDを放映し、自衛隊の活躍をPRした。

また、同ブース横にデジタル写真撮影会場を作り、ミニ制服・ミニ戦闘服を試着した子供達の写真を「未来の自衛官！」と題したパネルに次々と張り出し、家族の思い出作りに一役をかった。また、隊員達も参加したミニ撮影会では、プリントされた写真を手に、大喜びの家族連れが散見された。



撮影会に参加した隊員達は、「明るい家族の笑顔に触れ、日ごろの厳しい訓練・任務を忘れ、自衛隊に対する国民の期待と心の温かさを感じました。」と、普段直接触れることのない国民の生の声に決意を新たにしようである。

両日ともに天気にも恵まれ、埼玉地本のゆるキャラ「サイポんりく・そら」も会場内を所狭しと歩き回り、三郷市のゆるキャラ「かいつぶりのかいちゃん」とともに会場を盛り上げた。

今回のイベント参加は大きな成果を残し、大成功に終わった。今後も効果的な広報イベントを実施し、積極的に募集基盤の強化につなげていきたいと考えている。